

国後島プチガイド

島内持込禁止

令和3年3月作成



【材木岩】

火山活動で噴出した溶岩が海水で一気に冷やされて出来た、柱状節理の見事な景勝地。オホーツク海側にある。



【ニキシロ湖】

ルルイ岬

ルルイ岳

爺爺岳

【爺爺岳】

1,822m、北方四島最高峰。

アトイヤ岬



【ロウソク岩】

古釜布から北へ5km、近布内（ちかっぷない）にあり、地元では「悪魔の指（チョルトフ・パレツ）」と呼ばれる。



【メンレーエフ空港】

古釜布の南西約20kmに位置。ホムトヴォ空港（ユジノサハリンスク）との間をほぼ毎日、DHC-8型機が1時間20分で結ぶ。約2,000mの滑走路を持つ。



【東沸墓地】



【舗装道路】

国後島では2011年から本格的な道路のアスファルト舗装工事が始まった。（写真は古釜布市街地）



【はしけ船】

「希望丸（ナジェーシダ号）」と「友好丸（ドゥルーシバ号）」があり、共に日本政府が供与したもので、本船から古釜布港に上陸する時に使用する。



【古釜布港】

コルサコフ号一色丹一国後間を貨客船「イーゴリ・ファルトジーノフ」号が運航している。2021年に新造船「アドミラル・ネヴェリスキー」号の就航も予定されていると伝えられている。サハリンからの所要時間は約22～23時間。

【古釜布墓地】

古釜布西郊にある閑静な墓地。

東沸湖

羅臼山

泊

ケラムイ岬

～国後島基本データ～

面積約1,489.3km²。沖縄本島（1,207km²）よりも大きい。納沙布岬からの距離は37.4km、野付半島からは16km。

国後・色丹・歯舞合わせて「南クリル地区」と呼ばれており、人口は11,885人（2020年）。

そのうち7,825人が国後島古釜布に暮らす。（終戦時の国後島人口は約7,400人）

地勢…典型的な火山島で、温泉も十数カ所ある。近年豊かな自然を利用したエコツアーの企画、ルートや看板整備等、観光面にも力を注いでいる模様。

水産加工業…水産部門は地区の経済の80%を占める。2021年春「南クリル漁業コンビナート」で魚粉・魚油を製造する工場が完成すると伝えられる。

農業…いわゆる「専業農家」は、島にごくわずかであり、自家農園や「ダーチャ」という農園付簡易別荘での野菜作りが盛んに行われている。

道路…2011年以前はほとんど舗装されていなかったが、2019年秋、古釜布-空港間のアスファルト舗装が完了したと伝えられる。

住宅…多くは2階建ての集合住宅であり、ブロック造りや木造が多い。2012年頃から急ピッチで新住宅が建設されている。